

多文化化する北海道と 今わたしたちができること

2023 年 3 月 5 日(日)13:00-15:30

参加無料
定員 40 名



人口減少が進む北海道では、海外からの労働者・住民が私たちの生活を支えています。北海道の現状を知るとともに、多様化する地域社会でともに暮らしていくために、今わたしたちができることを考えませんか。

池田 和明氏

北海道総合政策部国際局
国際課・多文化共生担当課長



多文化共生社会の実現に向けて

北海道では、現在、40,000 人を超える外国人が生活しています。なぜ外国人との共生が必要なのか？目指すべき多文化共生社会とは？道の多文化共生に向けた取組をご紹介しますながら、一緒に考えていきたいと思えます。

高橋 彩氏

北海道大学
高等教育推進機構・教授



しなやかに異文化

異文化を理解する、異文化に対応するとはどういうことでしょうか。国際交流の場面に限らず異文化は日常に溢れています。少し視点をずらして、しなやかに考えてみませんか？参加者同士のミニワークショップを交えたセッションとなります。

伊藤 孝行氏

北海道大学大学院 メディア・コミュニケーション研究院・准教授



ストレッチ国語日本語

小中高で勉強した「国語」の時間はおなじみのことと思います。同時に日本語を母語としない人を対象とした「日本語」の時間もあります。国語と日本語はどのような生い立ちでどのような関係なのでしょう。まずはゆる〜く考えてみませんか。

会場：北海道大学学術交流会館第 3 会議室
(北 8 条西 5 丁目 8-1)

申込：<https://forms.gle/QkTvUFZ4Wg5WxXRL6>

お問合せ：平田 未季 mihirata@oia.hokudai.ac.jp

